

# 「終末期の暮らしを考える講座」

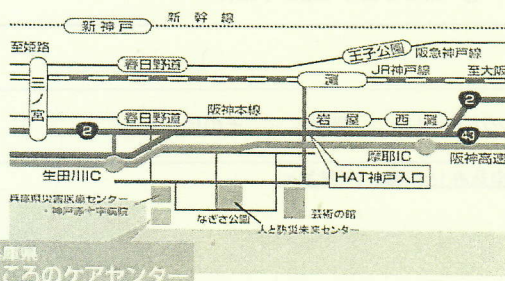
## ～ 受講者募集のご案内～

終末期をどのように過ごすかについての意識が社会の中で高まりつつあります。

ご自身の終活を考えると、家族の看取り、認知症、最期まで自宅で暮らしたいなど、さまざまな課題に直面するのではないのでしょうか。”Quality of Life”（人生や生活の質）を保ち、人生を自分らしく全うできるよう事前に相談や準備をすることが、今私たちに求められています。

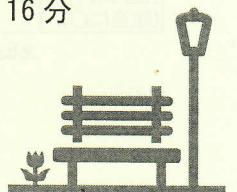
そこで、「いのちの尊厳と生きる喜びを高める」というヒューマンケアの理念に基づく「ひょうごヒューマンケアカレッジ」事業の一つとして、県民の皆さんが、人生の最終段階を迎える前に役立つさまざまな情報や手法を学び、家庭や地域で広く活用していただくことを目的とした講座を開講します。

- 1 日 時 令和4年7月14日（木）から9月22日（木）までのうちの7日間
- 2 主 催 （公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構、兵庫県
- 3 場 所 兵庫県こころのケアセンター 神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2
- 4 講座内容 裏面をご覧ください。
- 5 対 象 兵庫県内に在住、在勤又は在学する方で、終末期の暮らしを考え、ターミナルケア（終末期医療）などに関心のある方
- 6 定 員 50名（応募者多数の場合、過去2年間落選となった方を優先のうえ、抽選で受講生を決定します。）
- 7 受講料 5,800円（受講決定通知とともに送付する振込用紙にてお支払いください）  
※ 受講料振込後にキャンセルされる場合は、講座開始日の1週間前までに限り、既に払い込まれた受講料を返金します。なお、返金に係る振込手数料は、辞退を申し出た方のご負担とさせていただきます。
- 8 申込方法 ①講座名 ②氏名・ふりがな ③郵便番号・住所 ④年齢（7月14日（講座開始日）時点） ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦職業 ⑧受講の動機を明記のうえ、郵送（ハガキ可）・持参・FAX又はメールで下記までお申し込みください。  
※ お電話での申込みはできません。  
※ 申込書に記入いただいた氏名、住所、受講動機等の個人情報は、次の目的以外には使用しません。  
・ 当財団の事業のお知らせ ・ 本講座及び当財団の今後の事業の参考
- 9 申込先 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2  
（公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター 事業部事業課  
FAX：078-200-3017 Eメール：jigyous556@j-hits.org  
【講座内容の問い合わせ等】TEL：078-200-3010（日曜・月曜休館）
- 10 申込期限 令和4年6月21日（火）17時（郵送・FAX・Eメールいずれも必着）
- 11 受講者の決定 令和4年6月28日（火）までに受講の可否について申込者全員に事務局から通知します。  
※ 受講の可否に係るお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。  
6月28日迄に通知が届かない場合のみ6月29日以降にお問い合わせください。



- ★ 阪神電車「春日野道」駅から南へ徒歩約8分
- ★ 阪急電車「春日野道」駅から南へ徒歩約16分
- ★ JR「灘」駅から南西へ徒歩25分

※ 自家用車での来所はご遠慮ください。



## 令和4年度 終末期の暮らしを考える講座 日程表

回数	月	日	曜日	場 所	時 間	講 座 内 容	講師予定者 所属・氏名 ※敬称略
①	7	14	木	こころのケアセンター	13:20 ～13:30	開講式、オリエンテーション	畿央大学 健康科学部 教授 河野 由美
					13:30 ～16:30	死にゆく(ターミナル期の)人の特徴とケア 「身体的・心理的・社会的・霊的な痛み」	
②	7	21	木	こころのケアセンター	13:30 ～16:30	在宅ターミナルケアと疼痛のコントロール	関本クリニック 理事長 関本 雅子
③	8	5	金	こころのケアセンター	13:30 ～16:30	在宅ターミナルケアと介護 「苦痛を軽減する姿勢と介助方法」	社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 理学療法士 安尾 仁志 他
④	8	18	木	こころのケアセンター	13:30 ～16:30	住み慣れた地域で自分らしく暮らすこと ～地域共生ケアシステムの考え方	兵庫大学・兵庫大学短期大学部 副学長(研究、社会連携担当) 田端 和彦
⑤	9	1	木	こころのケアセンター	13:30 ～16:30	終活セミナー エンディングノートで未来を変える！ ～ 心と暮らしのお片づけ ～	整理収納アドバイザー 竹裏 由佳
⑥	9	8	木	こころのケアセンター	13:30 ～16:30	スピリチュアルペインの理解と スピリチュアルケアの実践へのヒント (認知症の人とがん患者を例に)	カトリック大阪大司教区 司祭 上智大学大阪サテライトキャンパス長 ガラシア病院チャプレン 松本 信愛
⑦	9	22	木	こころのケアセンター	13:30 ～16:30	患者の権利と人生の最終段階における意思決定	兵庫県立大学 教授 紀平 知樹
					16:30 ～16:40	閉講式	

合計21時間(開講式・閉講式除く)

\* 日程表の内容は、講師等の都合により変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

## 《令和4年度 終末期の暮らしを考える講座 受講申込書》

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター 行 <申込期限:令和4年6月21日(火)17時>  
 郵送:〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2 FAX:(078)200-3017 Eメール: jigyuu556@j-hits.org

講座名	終末期の暮らしを考える講座	受講履歴	有 ( 年度 ) ・ 無	
ふりがな				
氏名				
住所	〒			
	(兵庫県外に在住の方は、兵庫県内の勤務先名・在学名及びその住所もお書きください)			
性別	男 ・ 女 ・ 回答しない	年齢	歳(7月14日(講座開始日)時点)	
電話番号(日中に連絡がつくもの)			職業	
予備の連絡先:FAX番号、Eメールアドレス等 (当該講座に関してご連絡する際に使用する場合があります)				
受講の動機 (該当に○)	① 自分のため    ② 家族のため    ③ 地域活動で活かすため    ④ 職場等仕事で活かすため			
	⑤ その他( )			
講座を知ったきっかけ (該当に○)	ホームページ 募集チラシ(入手した場所: )    ダイレクトメール    新聞    その他( )			

\*Eメールで申し込む場合は、必ず「件名」欄に「終末期の暮らしを考える講座受講申込み」と記載してください。